決議事項要約
国際理事会会議
アイスランド・レイキャビク
2019 年 4 月 3～6 日

監査委員会

1. 委員会は各種行動計画を引き続き注視しフォローアップを行う。

会則及び付則委員会

1. ダトク・ナガ国際理事を、元 301-A1 地区（フィリピン）に対する 2019～2020 年度のコーディネーター・ライオンとして任命。
2. 2019～2020 年度理事会代表検討特別委員会設立を承認。同特別委員会の目的、任務、会議スケジュール、予算を設定し、国際会長に対し、他の執行役員との協議の上、各会則地域およびアフリカから各 1 名の元国際会長もしくは元国際理事を任命し、そのうちの 1 名を同委員会の委員長に任命する権限を付与。同特別委員会任命は、国際会長により任命が確定された時点で有効となり、2019～2020 年度終了時までとする。
3. Fondation Des Lions De France（フランス・ライオンズ財団）および Lions Australia Fund for LCIF（オーストラリア・ライオンズ LCIF 基金）が国際協会の商標方針に従って「ライオンズ」の名称と協会の紋章を使用するための包括的なライセンスを認可する権限を、法律顧問（法律部長）に付与。 さらに、Lions Foto Club MD 108 Italy （イタリア 108 複合地区ライオンズ・フト・クラブ財団）に対し、その財団名から「クラブ」という単語が除去されることを条件に、協会の商標方針に従って「ライオンズ」の名称と協会の紋章を使用することを認可した。
4. 理事会方針書第 2 章 C 項を改訂し、ガバナンスおよびリスク管理に関連する会則及び付則委員会の責務を加えることにより、会則及び付則委員会設立趣意を改正。
5. 理事会方針書第 7 章 A 項 1、A 項 2、A 項 3、A 項 4 を改訂し、不必要な文言を除去。
6. 理事会方針書に含まれている標準版地区会則及び付則の「第一又は第二副地区ガバナーとして任命されるライオンを推薦するための特別会議での手順」第 6（d）に記載されている不正確な言及を訂正。

7. アフリカという新しい会則地域を設け、アフリカを代表する 1 名の新国際理事を各偶数年に加えるとともに、ISAAME という会則地域を ISAME に改名し、会則地域を番号順に列記するという国際会則第 5 条第 3 項の改正案を、2019 年国際大会に提出する決議を採択。

大会委員会

1. 米国ジョージア州アトランタを、2026 年国際大会開催地として選定。

地区及びクラブ・サービス委員会

1. 2019～2020 年度のクラブおよび地区優秀賞受賞要件を承認。
2. 307-B2 地区（インドネシア）の Palu Maleo ライオンズクラブに 2019 年 6 月半期国際会費の請求をしないこと、また、地区が編成されていない南スーダンの Juba Host ライオンズクラブに対し 2018 年 12 月より前に請求された半期国際会費を免除することを承認。
3. ブルガリア共和国が 2019 年国際大会閉会時に暫定リジョンとなることを承認。
4. 2019～2020 年度コーディネーター・ライオンの任命を承認。
5. 301-A4 地区（フィリピン）の編成を承認。
6. 2019～2020 年度に任期を務める暫定地区の地区ガバナー任命を承認。
7. Alf-Goran Andersson 元地区ガバナーを、2019 年国際大会の閉会時まで任期を務める 101-S 地区（スウェーデン）の地区ガバナーとして任命。
8. 理事会方針書第 7 章の別紙 A に記載される標準版地区会則第 6 条第 2 項を改定し、地区グローバル・アクション・チームの各コーディネーターおよび地区 LCIF コーディネーターが投票権を持たない地区キャビネット構成員であることを明示。
9. 元理事会アポインティと理事会リエゾンへの公式名札交付を承認。

財務及び本部運営委員会

1. 資産配分の範囲を改定することにより、ライオンズクラブ国際協会一般資金の投資方針を改正。
2. 赤字を反映する 2018～2019 年度第 3 四半期収支予想を承認。
3. ターゲット配分を改定することにより、ライオンズクラブ国際協会職員退職年金プランの投資方針を改正。

4. 理事会方針書第 5 章を改訂。
5. 理事会方針書第 11 章を改訂。
6. 理事会方針書第 21 章を改訂。
7. B.2. 執行役員の旅行および経費払戻し方針を改定。

リーダーシップ開発委員会

1. 2019～2020 年度第一副地区ガバナー/地区ガバナーエレクト・セミナーのカリキュラム計画および日程を承認。
2. 初級ライオンズ・リーダーシップ研究会と地方ライオンズ・リーダーシップ研究会への今後の変更に備え、これらのプログラムに関して理事会方針書を改定。
3. 理事会方針書を改定することにより、ライオンズ公認講師プログラムにおいて公認有効期間が満了する時期と再認定を受ける期間を明確化。

長期計画委員会

1. グローバル重点分野の展開、キャンペーン 100、MyLion、新しいウェブサイト、学習管理システムといった、現在進行中および今後行われる LCI フォーワードの主な取り組みの進捗状況を確認。
2. 「アフリカ」と称する新しい会則地域を創設するための国際会則改正案を、2019 年国際大会に提出し代議員の承認を求めることを提言。
3. 全般的な理事会代表構成について討議した上で、理事会代表構成に関するさらなる分析をおこなうことを提言。
4. クラブ役員アンケート調査の結果を確認。その内容は、変化し続けるニーズと機会を把握し、今後の各種研修プログラムに役立てることの必要性を明らかにするものであった。
5. DGE による年次の目標設定に現在用いられているプロセスと、効果を高める方法について細部にわたり討議。
6. 世界中で引き続き女性会員数が増えていることを確認。
7. 長期計画委員会設立趣意について引き続き審議し、LCI フォーワードに沿った内容に改定。

マーケティング・コミュニケーション委員会

1. 理事会方針書第 2 章 J 項を改訂し、国際協会の現在および将来の優先事項により沿った内容となるよう、マーケティング・コミュニケーション委員会の設立趣意を更新。
2. 理事会方針書第 16 章を改訂し、ライオン誌に関する古い情報を削除。
3. 2019 年 7 月 1 日を発効日として、理事会方針書第 16 章 B 項 1 を改訂し、ネパール版をライオン誌公式版として追加。
4. 2020 年 7 月 1 日を発効日として、理事会方針書第 16 章 A 項 14 および B 項 3 を改訂することにより、ライオン誌公式版の印刷版最低発行回数を、年 4 回から 2 回に削減し、公式版への支払いを、現在の会員一人当たり 4 ドルから会員一人当たり 2 ドルに減らし、年に 2 回支払うという内容に更新。
5. 2019 年 7 月 1 日を発効日として、理事会方針書第 19 章 F 項を改訂し、国際会長が他の執行役員、国際理事、元国際理事、元国際会長、国際会長が指定するその他の役職保持者に国際会長感謝状を配布できるという内容に変更。

会員増強委員会

1. 日本における家族会員パイロットプログラムを、2019 年 10 月に終了することを提言。
2. 2019 年 7 月 1 日に有効となる、2019～2020 年度 GAT 運営計画と変更は以下の通り。
    - 副委員長職の廃止。
    - GST、GMT、GLT における会則地域レベルの各役職を、GAT における会則地域レベルの一つの役職に一本化。
    - 会則地域レベルの各副委員長職廃止。
    - OSEAL の複数国を対象に、GAT リージョナルエリアリーダー（仮訳）職を新設。
    - GST、GMT、GLT におけるエリアレベルの各役職を、GAT におけるエリアレベルの一つの役職に一本化。 エリアレベルの役職総数を減少。
    - いずれの役職も、任命による 1 年任期。
3. ライオネス・ブリッジ・イニシアチブを「力を合わせよう」プログラムから切り離し、ライオネス・ブリッジ・プログラム（2021 年 6 月 30 日に終了）を設置。
4. 8 名のライオンと 9 名のレオを、2019 年 7 月から 2021 年 6 月までの任期を務めるレオクラブ諮問パネルメンバーとして承認。また、6 名のライオンと 5 名のレオを補欠として承認。
5. Leo Lion というレオ・ライオン会員タイプに関する今後の言及はすべて、Leo-Lion という表記に変更することを要請。

6. 同一世帯に住んでいない家族会員（大学在学中、あるいは自国の兵役任務に就いている 26 歳未満の会員は例外）、または家族会員でない者による家族会員割引の乱用や悪用を防ぐための文言を、家族会員プログラムに付加。

奉仕事業委員会

1. クラブ姉妹提携プログラムを、2019 年 7 月 1 日をもって取りやめることを決議。
2. 児童シンポジウムプログラムを、2019 年 7 月 1 日をもって取りやめることを決議。
3. 投票によって奉仕のパートナー対象ビデオコンテストの入賞者を決定。
4. 主要事業、奉仕の種類の報告、各奉仕アクティビティにつき報告される受益者数を最大 3,000 人までとする上限の再導入を含め、奉仕アクティビティ報告への変更を承認。 これらの変更は、奉仕アクティビティ報告が MyLCI から MyLion に移行する 2019 年 7 月 1 日に組み込まれることになる。
5. ライオンズクラブ国際協会とウェルネス・イニシアチブの合同取り組みプランを承認。
6. 米国糖尿病教育者協会との覚書を承認。

テクノロジー委員会

1. GDPR（一般データ保護規則）に関してテクノロジー委員会に直接報告を行うプライバシー・ワーキング・グループを設立。このグループは、GDPR 諮問グループとテクノロジー委員会との連絡窓口としての役目を果たす。国際会長が、会則地域 4 のライオンズ会員の中から、プライバシー・ワーキング・グループのメンバーを任命する。
2. 部の予算案に対する正式な承認は 2019 年 6 月にミラノにおいて行われるという了解の下に、ERP ファイナンス・インプリメンテーション・イニシアチブを承認。

上記決議事項のいずれかに関する詳細は、国際協会公式ウェブサイト（www.lionsclubs.org）でご覧いただくか、国際本部（電話：+1 630-571-5466）にお問い合わせください。